

# 貧困問題連続市民講座

## 第1講

# 求められる新たな 「国のかたち」

## 講師：二宮厚美さん（神戸大学教授）

雇用も福祉もボロボロのネットとなり果てた我が国では格差と貧困が拡大しています。アメリカ型の新自由主義・市場原理主義が行き詰まりを見せ、「新しい国のあり方」が問われる今、在野の法律専門家団体である弁護士会としても、立法提言を含む積極的な行動が求められています。

そのためには、雇用、社会保険（失業保険、年金、医療、介護等）社会福祉の各分野の制度について横断的・全体的に理解する必要がありますが、何となく「分かっているようで、よく分からない」という方が多いのではないのでしょうか？

この際、各制度の沿革、現行制度の概要、問題点や課題、改善策について、まとめて勉強してみませんか？

各分野の第一線で活躍する研究者の皆さんによる連続講座を開催します。

初回は、二宮厚美教授による講義です。新自由主義がどのように格差と貧困を生み出したのか。対抗軸として教授が提唱する「憲法体制の再発見」「25条プラス9条の平和福祉国家」とは何か。頭が整理される明快なお話で、今後の考察の視点が与えられること間違いなしです！

本講座については、弁護士のみならず、市民の方にも広くご聴講いただきたいと考えておりますので、是非、多数ご参加ください！

日時：8月24日（月）18時30分～20時30分（開場18時）

会場：大阪弁護士会館2階ホール

（大阪市北区西天満1-12-5）

**予約不要・参加費無料**



お問い合わせ先 大阪弁護士会 TEL 06-6364-1227

第2講以降も続々と続きます！是非ご参加ください！

## 第2講 生活保護制度の現状と課題

【日時】10月15日(木)午後6時30分～

【講師】吉永 純さん(花園大学教授)

【プロフィール】元京都市生活保護ケースワーカー。専攻、公的扶助論。共編著「死にたくない！いま、生活保護が生きる時」(青木書店、2006年)、「改訂新版 これが生活保護だ」(高菅出版、2006年)

阪田健夫さん(弁護士・兵庫県弁護士会)日弁連生活保護法改正案について

【プロフィール】日本弁護士連合会・貧困と人権に関する委員会委員として日弁連生活保護法改正案のとりまとめの中心となる

## 第3講 年金制度の現状と課題

【日時】10月27日(火)午後6時30分～

【講師】里見賢治さん(佛教大学教授・大阪府立大学名誉教授)

【プロフィール】専攻は社会保障論・福祉政策論。近著「新年金宣言」(山吹書店、2009年)、「現代社会保障論 - 皆保障体制をめざして」(高菅出版、2007年)

## 第4講 子どもの貧困

【日時】11月13日(金)午後6時30分～

【講師】阿部 彩さん(国立社会保障・人口問題研究所)

【プロフィール】国際連合、海外経済協力基金を経て1999年より現職。厚生労働省「ホームレスの実態に関する全国調査検討会」委員などを務める。近著「生活保護の経済分析」(東京大学出版会、2008年)、「子どもの貧困」(岩波新書、2008年)

## 第5講 雇用保険制度の現状と課題

【日時】12月10日(木)午後6時30分～

【講師】木下秀雄さん(大阪市立大学教授)

【プロフィール】大阪市立大学法学で社会保障法を担当。介護保険法や生活保護法などについて、ドイツと日本の比較研究を行なっている。共著で『若者の雇用・社会保障』(日本評論社、2008年)、「失業労働者の生活保障と雇用保険法」(労働法律旬報2009年6月10日号)がある。

現在企画中のほかの講座は・・・

「雇用法制の現状と課題」「医療保険制度の現状と課題」「女性と貧困」「介護保険制度の現状と課題」「障害者自立支援制度の現状と課題」「貧困と刑事政策」「社会保障の財源を考える」「諸外国に学ぶ」・・・